

千種学区文化祭



【千種学区】

■世帯数：4,906 世帯

■人 口：8,262 人

■面 積：0.753 k m²

平成 24 年 4 月 1 日現在

1 活動・取り組みの内容

- 千種小学校体育館を会場に「千種学区文化祭」を開催。延べ参加者数は約 800 人。
- コミュニティセンターで活動するサークルや教室、第二幼稚園、千種小学校和太鼓部、小学校の教職員など様々なグループが発表を行う「芸能発表の部」と絵画、書道、クラフトなどの作品を展示する「作品発表の部」で構成されている。当日は子ども向けの折り紙教室や模擬店を行っている。
- 11 月の文化の日周辺で日程を決め、各団体に参加を呼びかける。参加者への説明会と実行委員会の打ち合わせを重ね、準備を進める。

【住民への PR 方法】

チラシの各戸配布、回覧、ポスターの掲示、当日のタイムスケジュールをパンフレットにして学区の各世帯に配布。

【アピールポイント】

学区の文化祭であるが、地域住民だけでなく、幼稚園や小学校の園児・児童・教職員も参加し、地域・学校・家庭が三位一体となって取り組んでいる。

2 きっかけ、背景

もともとはコミュニティセンターで開催される教室の発表会をコミュニティセンターだけで小規模に行っていたものを、会場を小学校の体育館に移し、学区の文化祭として立ち上げた。その際に小学校や幼稚園に協力を呼びかけ、スケールの大きなものにした。

3 実施の体制

(1) 運営メンバー

区政協力委員、町内会・自治会長、民生委員児童委員、PTA、女性団体・女性会、子ども会、防犯交通協会 計約50人

(2) 他団体との協力

千種小学校、第二幼稚園

(3) 運営協力

小学校、幼稚園に運営協力を依頼している。

5 成果と課題

(1) 成果・効果

参加者の増加、住民意識の高まり、住民間の交流の深まり。住民・学校・幼稚園など多くの人に参加することにより交流の場となり世代間交流も深まっている。

(2) 苦労した点

参加者の調整。年々参加者は増加しているのは良い傾向だが、会場の広さ等は限られているので展示範囲、舞台時間の調整に苦労している。

(3) 今後の課題・展望

活動資金の確保。参加者全員に配布する記念品の調達や当日の経費など資金面で限りがあるため予算の工夫が必要。

(4) メッセージ・アドバイス

小学校や幼稚園からの参加を得られると、その保護者も参加することになるため、来場者も増えて活気が出る。

4 実施のスケジュール

毎年6月 開催日決定、各団体に周知



7月 組織立ち上げ



8月 参加者・団体募集のチラシ配布



9月 参加者向けの説明会・実行委員会開催



10月 ポスター掲示、案内状配布、当日パンフレット各戸配布



11月 各団体の打合せ、音合せ、当日必要なものの準備 文化祭開催